

平成 15 年 度 9 月 補 正 予 算 概 要

1 予 算 規 模

(単位:千円, %)

会 計 区 分	平 成 15 年 度 予 算			平 成 14 年 度 予 算		伸 率	
	既 決	9 月 補 正	計 A	9 月 現 計 B	最 終 C	A/B × 100	A/C × 100
一 般 会 計	515,069,220	2,764,868	517,834,088	535,704,097	530,698,295	96.7	97.6
特 別 会 計	26,200,255	3,289,833	29,490,088	24,625,356	20,407,693	119.8	144.5
企 業 会 計	52,197,372	35,954	52,233,326	36,518,542	36,020,874	143.0	145.0
計	593,466,847	6,090,655	599,557,502	596,847,995	587,126,862	100.5	102.1

2 補 正 予 算 の 財 源 内 訳

(単位:千円)

会 計 区 分	補 正 予 算 額	財 源 内 訳			
		国 支 出 金	地 方 債	そ の 他	一 般 財 源
一 般 会 計	2,764,868	1,178,022	280,000	886,918	419,928
特 別 会 計	3,289,833			3,289,833	
企 業 会 計	35,954			35,954	
計	6,090,655	1,178,022	280,000	4,212,705	419,928

3 特 別 会 計 ・ 企 業 会 計 の 内 訳

(1) 特別会計

(単位:千円)

母子寡婦福祉 資金貸付金	13,366	中小企業支援 資金貸付金	3,095,527	林業改善 資金貸付金	95,175
下水道	85,765				

(2) 企業会計

(単位:千円)

病院	33,047	水道用水供給	473	臨海下水道	2,434
----	--------	--------	-----	-------	-------

平成15年度9月補正予算 一般会計歳入(款別内訳)

(単位:千円, %)

区 分	平 成 15 年 度 予 算					平 成 14 年 度 予 算		伸 率
						(9 月 現 計 C)		(A/C × 100)
款 別	既 決 予 算	構成比	9 月 補 正 予 算	計 A	構成比	最 終 B	構成比	A/B × 100
(1) 県 税	91,077,951	17.7		91,077,951	17.6	(95,177,547)	(17.8)	(95.7)
地方消費税						(16,311,000)	(3.0)	(98.6)
(2) 清 算 金	16,084,000	3.1		16,084,000	3.1	14,446,963	2.7	111.3
(3) 地方譲与税	2,097,000	0.4		2,097,000	0.4	(1,613,000)	(0.3)	(130.0)
地方特例						1,654,715	0.3	126.7
(4) 交 付 金	1,200,000	0.2		1,200,000	0.2	(300,000)	(0.1)	(400.0)
地方交付税						487,145	0.1	246.3
(5) 地方交付税	135,904,539	26.4	419,928	136,324,467	26.3	(150,920,471)	(28.2)	(90.3)
交通安全対策						152,946,004	28.8	89.1
(6) 特別交付金	350,000	0.1		350,000	0.1	(350,000)	(0.1)	(100.0)
分担金および						338,341	0.1	103.4
(7) 負 担 金	6,502,887	1.3	1,490	6,504,377	1.3	(7,392,770)	(1.4)	(88.0)
使用料および						8,191,727	1.5	79.4
(8) 手 数 料	8,113,029	1.6	2,116	8,115,145	1.6	(8,590,583)	(1.5)	(94.5)
国庫支出金						7,965,170	1.5	101.9
(9) 国庫支出金	98,304,594	19.1	1,178,022	99,482,616	19.2	(104,346,817)	(19.5)	(95.3)
財産収入						107,245,505	20.2	92.8
(10) 財 産 収 入	865,363	0.2	101,125	966,488	0.2	(1,007,233)	(0.2)	(96.0)
寄附金						991,694	0.2	97.5
(11) 寄 附 金	1,251,333	0.2	2,332	1,253,665	0.3	(1,160,306)	(0.2)	(108.0)
繰入金						1,158,790	0.2	108.2
(12) 繰 入 金	21,246,555	4.1	193,809	21,440,364	4.1	(30,055,701)	(5.6)	(71.3)
繰越金						21,392,620	4.0	100.2
(13) 繰 越 金	2,706,748	0.5		2,706,748	0.5	(2,970,067)	(0.6)	(91.1)
諸収入						2,970,067	0.6	91.1
(14) 諸 収 入	49,217,221	9.5	586,046	49,803,267	9.6	(43,593,356)	(8.1)	(114.2)
県債						36,872,571	7.0	135.1
(15) 県 債	80,148,000	15.6	280,000	80,428,000	15.5	(71,915,246)	(13.4)	(111.8)
合 計	515,069,220	100.0	2,764,868	517,834,088	100.0	(535,704,097)	(100.0)	(96.7)
						530,698,295	100.0	97.6

平成15年度9月補正予算 一般会計歳出(款別内訳)

(単位:千円, %)

区 分	平 成 15 年 度 予 算					平 成 14 年 度 予 算		伸 率
						(9 月 現 計 C)		(A/C × 100)
款 別	既 決 予 算	構 成 比	9 月 補 正 予 算	計 A	構 成 比	最 終 B	構 成 比	A/B × 100
(1) 議 会 費	1,205,397	0.2		1,205,397	0.2	(1,198,145)	(0.2)	(100.6)
(2) 総 務 費	38,853,090	7.5	138,000	38,991,090	7.5	(49,250,877)	(9.2)	(79.2)
(3) 民 生 費	29,126,158	5.7	760,483	29,886,641	5.8	(31,876,521)	(6.0)	(93.8)
(4) 衛 生 費	20,034,465	3.9	226,761	20,261,226	3.9	(16,833,536)	(3.1)	(120.4)
(5) 労 働 費	3,358,989	0.7	53,045	3,412,034	0.7	(3,248,937)	(0.6)	(105.0)
(6) 農 林 水 産 費	52,285,842	10.2	161,726	52,447,568	10.1	(56,722,782)	(10.6)	(92.5)
(7) 商 工 費	45,944,832	8.9	37,139	45,981,971	8.9	(40,322,162)	(7.5)	(114.0)
(8) 土 木 費	95,388,025	18.5	315,129	95,703,154	18.5	(102,721,917)	(19.2)	(93.2)
(9) 警 察 費	24,223,025	4.7	270,544	24,493,569	4.7	(24,536,664)	(4.6)	(99.8)
(10) 教 育 費	100,966,954	19.6	106,582	101,073,536	19.5	(105,432,390)	(19.7)	(95.9)
(11) 災 害 復 旧 費	4,330,432	0.8	695,459	5,025,891	1.0	(6,683,168)	(1.2)	(75.2)
(12) 公 債 費	76,778,347	14.9		76,778,347	14.8	(73,670,851)	(13.8)	(104.2)
(13) 諸 支 出 金	22,473,664	4.4		22,473,664	4.4	(23,106,147)	(4.3)	(97.3)
(14) 予 備 費	100,000	0.0		100,000	0.0	(100,000)	(0.0)	(100.0)
合 計	515,069,220	100.0	2,764,868	517,834,088	100.0	(535,704,097)	(100.0)	(96.7)
						530,698,295	100.0	97.6

平成15年度9月補正予算 一般会計歳出(性質別内訳)

(単位:千円, %)

区 分	平成15年度予算					平成14年度予算		伸 率
性質別	既 決 予 算	構成比	9 月 補 正 予 算	計A	構成比	(9 月 現 計 C) 最 終 B	構成比	(A/C×100) A/B×100
義 務 的 経 費	232,232,638	45.1	151,543	232,384,181	44.9	(232,215,560) 228,176,414	(43.3) 43.0	(100.1) 101.8
人 件 費	136,404,044	26.5		136,404,044	26.4	(138,205,948) 134,763,984	(25.8) 25.4	(98.7) 101.2
扶 助 費	19,081,016	3.7	151,543	19,232,559	3.7	(20,360,501) 20,568,863	(3.8) 3.9	(94.5) 93.5
公 債 費	76,747,578	14.9		76,747,578	14.8	(73,649,111) 72,843,567	(13.7) 13.7	(104.2) 105.4
投 資 的 経 費	144,234,890	28.0	2,003,243	146,238,133	28.2	(169,700,249) 180,325,194	(31.7) 33.9	(86.2) 81.1
公 共 事 業	71,591,926	13.9	109,000	71,700,926	13.8	(73,299,253) 85,155,790	(13.7) 16.0	(97.8) 84.2
補 助 事 業	7,362,894	1.4	507,213	7,870,107	1.5	(8,660,159) 9,298,691	(1.6) 1.8	(90.9) 84.6
単 独 事 業	51,709,211	10.0	679,571	52,388,782	10.1	(71,344,510) 69,892,730	(13.3) 13.2	(73.4) 75.0
国直轄事業 負 担 金	8,809,646	1.7		8,809,646	1.7	(9,343,431) 12,317,118	(1.7) 2.3	(94.3) 71.5
受 託 事 業	343,334	0.1	12,000	355,334	0.1	(290,394) 257,963	(0.1) 0.0	(122.4) 137.7
災害復旧事業	4,417,879	0.9	695,459	5,113,338	1.0	(6,762,502) 3,402,902	(1.3) 0.6	(75.6) 150.3
その他行政経費	138,601,692	26.9	610,082	139,211,774	26.9	(133,788,288) 122,196,687	(25.0) 23.1	(104.1) 113.9
物 件 費	22,180,051	4.3	302,743	22,482,794	4.3	(22,109,523) 20,891,693	(4.1) 4.0	(101.7) 107.6
維持補修費	2,000,291	0.4	16,053	2,016,344	0.4	(2,031,059) 2,018,496	(0.4) 0.4	(99.3) 99.9
補 助 費 等	55,884,112	10.9	288,123	56,172,235	10.9	(58,846,524) 56,647,524	(11.0) 10.7	(95.5) 99.2
貸付金出資金	43,967,812	8.5	1,044	43,968,856	8.5	(37,306,701) 30,256,384	(7.0) 5.7	(117.9) 145.3
繰 出 金	7,243,317	1.4	356	7,243,673	1.4	(5,044,826) 4,879,971	(0.9) 0.9	(143.6) 148.4
積 立 金	7,226,109	1.4	1,763	7,227,872	1.4	(8,349,655) 7,402,619	(1.6) 1.4	(86.6) 97.6
予 備 費	100,000	0.0		100,000	0.0	(100,000) 100,000	(0.0) 0.0	(100.0) 100.0
合 計	515,069,220	100.0	2,764,868	517,834,088	100.0	(535,704,097) 530,698,295	(100.0) 100.0	(96.7) 97.6

新世紀政策推進枠事業

～「福井元気宣言」の実現に向けて～

前回の6月補正予算に引き続き、今回の9月補正予算においても「福井元気宣言」のビジョンを実現するため、積極的に予算化を行いました。

○ 特 徴

今回の予算では、悪化を続ける治安を回復し、県民の安全・安心を保障するため、全国で初めての取組みとして策定した「治安回復プログラム」を踏まえ、各種の事業を積極的に計上しました。また本県等の提案により国の電源交付金・補助金の使途が弾力化されたことを受け、福祉分野の新たなソフト事業に取り組んだことなどが特徴となっています。

○ 取組状況 ～新たに10億円を予算化～

今回新たに17事業、事業費10億円を予算化し、6月補正予算の取組みを合わせると累計で111事業、事業費93億円となりました。

(単位：百万円)

予算区分	福井元気宣言 の 項 目	事 業 数	事 業 費	事業費のうち 一 般 財 源
15年度 9月補正 (今回)	元気な産業	3	3	1
	元気な社会	4	555	136
	元気な県土	3	184	4
	元気な県政	7	327	169
	計	17	1,069	310
15年度 6月補正	元気な産業	39	3,832	327
	元気な社会	26	350	204
	元気な県土	7	3,408	1,092
	元気な県政	22	648	448
	計	94	8,238	2,071
累 計	元気な産業	42	3,835	328
	元気な社会	30	905	340
	元気な県土	10	3,592	1,096
	元気な県政	29	975	617
	計	111	9,307	2,381

新世紀政策推進枠事業一覧表

表中、県民参加とあるのは、予算編成過程への県民参加として、県民の皆さまのご意見を募集した事業です。

「福井元気宣言」の項目	事業内容	金額(千円)
Ⅰ 元気な産業 ○ものづくり・新産業創出等 先端産業の誘致	新誘致企業支援補助金（産業労働部） 地域間競争が激化する中、企業誘致に対する新たな支援制度を創設することによって、本県への企業立地を促進し、雇用機会の拡大や県内産業の活性化を図ります。 事業期間 15年度～18年度	制度創設
やる気のある企業や創業に 対する強力なバックアップ	新産業支援機関への目標管理手法導入事業（産業労働部） (財)福井県産業支援センターと工業技術センターに、優れた業績を上げている民間組織等の先進的な管理手法を取り入れて、目標と成果を重視する強力な支援体制を築きます。 事業内容 ワーキンググループによる検討 先進事例調査	1,500
新たな販路開拓	新知的財産活用海外市場開拓支援事業（産業労働部） 本県が開発した炭素繊維の開繊技術は、金属に代わる軽くて強い炭素繊維製品の開発に欠くことができない技術であり、この特許を有効に活用することで海外市場の早期形成を促進し、技術面で先行する県内企業のビジネスチャンスの拡大を図ります。	1,770

新世紀政策推進事業一覧表

表中、**県民参加**とあるのは、予算編成過程への県民参加として、県民の皆さまのご意見を募集した事業です。

「福井元気宣言」の項目	事業内容	金額(千円)
元気な社会 〇活き活きやさしい福井づくり 一人ひとりの命が輝く福祉	老人福祉施設等整備事業補助金（福祉環境部） 入所希望者が多い特別養護老人ホーム等の整備に対し助成し、「介護施設待機者ゼロ県」の実現を目指します。 対象施設 特別養護老人ホーム増床 3施設 90床 ショートステイ創設 1施設 10床	397,290
	新地域福祉推進拠点施設整備事業補助金（福祉環境部） 地域のニーズに応じた福祉活動の拠点施設の整備に対し助成し、地域福祉の向上を図ります。 実施主体 勝山市 対象施設 勝山市福祉健康いきいきセンター（仮称） 補助率 県1/2、市1/2	130,000
	新障害者地域生活推進特別モデル事業（福祉環境部） 心身等に障害のある方が、施設から地域生活へ円滑に移行ができるように、障害者ケアマネジャーの配置など生活支援体制の向上のため、市が実施するモデル事業を支援します。 実施主体 大野市、勝山市 事業内容 地域生活推進員、ケアマネジャーの配置等 補助率 国1/2、県1/4、市1/4	11,250
	県民参加 新知的障害者グループホーム支援事業（福祉環境部） 知的障害者グループホームが行う安全対策設備等の整備に対し助成し、グループホームの設置を促進します。 実施主体 障害者グループホームを運営する社会福祉法人 補助対象 スプリンクラー等の安全対策設備 共同生活用備品 補助率 県3/4、事業者1/4	16,125

新世紀政策推進梓事業一覧表

表中、県民参加とあるのは、予算編成過程への県民参加として、県民の皆さまのご意見を募集した事業です。

「福井元気宣言」の項目	事業内容	金額(千円)
元気な県土 ○原子力は県民の立場に立って ○福井は列島のまん中 ーより近くより便利にー	もんじゅ安全性調査検討事業（県民生活部） 高速増殖炉もんじゅの安全性について「もんじゅ安全性調査検討専門委員会」において審議した結果を報告書にまとめるとともに、県民の皆様へ説明するための県民説明会を開催します。	2,400
	北陸新幹線建設促進総決起大会開催事業（県民生活部） 県民一丸となって北陸新幹線の南越までの一括工事認可と早期整備を実現するため、県民の熱意を結集した総決起大会等を開催します。 事業内容 北陸新幹線建設促進三県総決起大会（開催地 福井） 北陸新幹線県内着工実現大会（開催地 東京）	1,700
	舞鶴若狭自動車道整備推進事業（土木部） 舞鶴若狭自動車道（小浜西～敦賀間）の早期全線整備を実現するため、現在用地測量等を行っている小浜西～小浜間に加え、小浜～敦賀間においても事業説明、用地測量等に着手し、事業の一層の進捗を図ります。	179,977

新世紀政策推進枠事業一覧表

表中、県民参加とあるのは、予算編成過程への県民参加として、県民の皆さまのご意見を募集した事業です。

「福井元気宣言」の項目	事業内容	金額(千円)
元気な県政 ○夢あるふるさとづくり 環境保全	新北陸環境共同キャンペーン事業（福祉環境部） 産官のネットワークによる広域的な連携により環境問題に取り組む「北陸環境共生会議」に参加し、北陸環境共同キャンペーン事業を実施します。 事業内容 燃料電池車展示、シンポジウム開催 等	1,000
安全・安心な県民生活の実現 県民参加	新安全・安心なまちづくりを考える懇話会(仮称)開催事業（県民生活部） 県民が安全な環境で安心して暮らせる社会を目指し、効果的な施策、体制のあり方や条例の制定等の検討を行う「安全・安心なまちづくりを考える懇話会（仮称）」を開催します。	500
県民参加	新土砂災害防止支援システム整備事業（土木部） 市町村や住民に対し土砂災害警戒情報等を迅速に提供するため、土砂災害防止支援システムを構築し、県民の生命の安全を確保します。 実施主体 県 事業期間 15年度～18年度 総事業費 383,000千円	109,000
県民参加	新臨時交番相談員配置事業（警察本部） 臨時交番相談員を配置することにより、空き交番を解消するとともに、警察官の警ら活動の充実・強化を図り、県民が安心して暮らせる地域社会を実現します。 配置交番数 26箇所（県内40箇所のうち14箇所については既に交番相談員を配置済み）	10,855
県民参加	新地域住民による自主防犯活動に対する支援事業（警察本部） 自主的に防犯パトロールを行う地域住民団体に対し、腕章等の供与や技術的な助言を行い、自主防犯活動の促進を図ります。 支援対象 自主防犯パトロール隊員 約900人	6,390
	地域緊急安全パトロール事業（警察本部） 警備業者に委託して、街頭犯罪が多発する地域において安全パトロールを実施し、犯罪の発生を抑止します。 パトロール地域 武生市、鯖江市内	13,080
	広域組織犯罪対策事業（警察本部） 広域的、組織的な重要窃盗犯の特定等に資するため、通報装置連動型自動式録画装置および緊急配備支援システムを整備します。 整備数 通報装置連動型自動式録画装置 9式 緊急配備支援システム 12箇所	186,641

「福井元気宣言」予算編成への県民参加の結果について

募集期間 8月24日（日）～9月2日（火） 10日間

応募手段	Eメール	9	通
	ファックス	6	通
	手紙		通
	持参	7	通
	合計	22	通

元気宣言の 項目	公表した 事業数	寄せられたご意見	
		件数	主 な 項 目
元気な産業			
元気な社会	1	17	知的障害者グループホーム支援事業(17)
元気な県土			
元気な県政	4	5	土砂災害防止支援システム整備事業(3) 地域の治安対策(2)
その他			
計	5	22	

「福井元気宣言」予算への県民の皆さまのご意見について（要旨と対応）

項 目	担当部局	県民の皆さまからのご意見（要旨）	知事から県民の皆さまへ	最終予算額
生き生きやさしい 福井づくり	福祉環境部	グループホームにおいては、地震や火事などの危機管理が心配である。そのため、ガスコンロではなく電磁調理器が使えるといい。また、緊急時に最寄の関係機関に通報できる仕組みがあったらいい。 避難梯子、消火器、火災通報装置、煙感知器、熱感知器、防災カーテン、警報機などの設備整備への補助を希望する。 利用者が共有する備品(食器棚、冷蔵庫、テレビ、冷暖房機器等)について、利用者の負担軽減のため助成をお願いする。 補助率は高率(3 / 4 程度)を希望する。	知的障害者グループホーム支援事業 (安全対策費・初度備品購入等について) 皆さまからのご意見を踏まえ、知事査定で、グループホームの設置促進を図り、知的障害者の地域での安全・安心な生活を支援するため、スプリンクラーや火災報知器等に加え、ガス器具から電気器具への転換も対象とする予定です。 また、備品購入費については、利用者が共同生活用として利用する冷蔵庫等の電化製品についても対象に入れました。 (補助率について) 担当部からの要求は補助率 1 / 2 でしたが、ご意見を受け、グループホームの利用者および設置者を支援する観点から、補助率を 3 / 4 とします。 以上の結果、予算額を 10,750 千円から 16,125 千円に増額しました。	(千円) 16,125 10,750

「福井元気宣言」予算への県民の皆さまのご意見について（要旨と対応）

項 目	担当部局	県民の皆さまからのご意見（要旨）	知事から県民の皆さまへ	最終予算額
安全・安心な県民生活の実現	県民生活部 警察本部	地域治安対策に当たっては、地域の人々の常日頃の交流が重要であり、そのための拠点を設置し、各地域の連携を強化することにより、安心して暮らせる地域づくりの推進を提案する。 安全で安心なまちづくり推進のための条例制定に当たり、次のとおり考える。 県条例を制定後、市町村条例として運営要領を定めた方が実効性が高まると思う。県条例が実効性あるものとなり、年度内に施行できるように実行予算の計上も必要と考える。 基本条例を県で一本化しておけば、当事者間での協議が簡素化されメリットが大きい。 犯罪の発生を抑止するため、新たな取り組みとして、犯罪防止対策のマネジメント・サイクルを確立して、効果的に実施することが必要と考える。	安全・安心なまちづくりを考える懇話会（仮称）開催事業 地域住民、学校、事業者、警察、行政等が一体となって犯罪の発生しにくいまちづくりを推進するための効果的な方策を検討し、それを実効あるものとするための条例等について検討する懇話会を開催します。 条例については、パブリックコメントによる県民の皆さまや懇話会での様々な分野の方々のご意見を反映し、今年度中の制定を目指して取り組みます。 併せて、条例制定後の実効ある運用を図るため、安全・安心を実現するための具体的な取組みを進めるとともに、県と市町村が円滑で効果的な連携を築くための体制づくり等について検討します。 悪化する県内の治安を早急に回復するため、「福井治安回復プログラム」を策定し、防犯対策に取り組みます。	(千円) 500

「福井元気宣言」予算への県民の皆さまのご意見について（要旨と対応）

項 目	担当部局	県民の皆さまからのご意見（要旨）	知事から県民の皆さまへ	最終予算額
安全・安心な県民生活の実現	警察本部	臨時交番相談員については、見せる犯罪抑止の観点から、警察官に類似した服装での勤務がより望ましい。また、交番に駐車場を確保してミニパトカーを配置して欲しい。	臨時交番相談員配置事業 今回配置する臨時交番相談員には、これまでの交番相談員と同様、県民から一目で分かるように、標章、腕章を装着します。 現在、駐車場のない交番（４０交番のうち３３交番にはパトカーを配置済み）にはパトカーを配置できませんので、隣接する交番のパトカーを共同使用する等により対処しています。今後、交番の建替え時等にはパトカーの駐車場の確保について検討します。	(千円) 10,855

「福井元気宣言」予算への県民の皆さまのご意見について（要旨と対応）

項 目	担当部局	県民の皆さまからのご意見（要旨）	知事から県民の皆さまへ	最終予算額
安全・安心な県民生活の実現	土 木 部 農林水産部	急傾斜地等の見た目の危険箇所だけでなく、水が溜められている農業用ため池周辺も防災対策の対象にしてほしい。 県民一人ひとりが住んでいる場所の危険度を認識してもらうため、行政側が土砂災害ハザードマップを作成し、提示するとともに、地元調査員が降雨量を測定し、町内会長等に連絡し、近隣住民に避難指示をする等の県民と行政の役割分担を提案する。	土砂災害防止支援システム整備事業 今回の土砂災害防止支援システム整備事業は、土砂災害のおそれのある区域を指定し、土砂災害を未然に防止するとともに、警戒避難体制の整備により、住民の安全を確保することを目的とした事業です。 農業用ため池については、地震や異常降雨等に備えて関係市町村・農林総合事務所等と連携した緊急連絡体制を整え、危険性が高いため池については、改修事業を行っています。さらに今後は、ため池の安全性等の点検を実施し、住民への情報提供等を検討したいと考えています。 現在、ご意見のハザードマップに相当する「土砂災害学習マップ」による学習会を各地で開催し、地域の防災体制の強化を図っており、また、県民に警戒情報を提供する等行政と住民が連携・協働して土砂災害の防止を図っていきます。	(千円) 109,000